

報 告 書

開催日時	令和4年1月15日(土) 13時30分 ~ 14時30分		
自治協議会名	比自岐地区住民自治協議会	開催場所	比自岐地区市民センター
出席議員	北山太加視、上田宗久、近森正利、森中秀哲		
	班長	北山太加視	記録・報告者
参加人数	10名		

【主な意見・提言等】

< 空き家問題（家の管理、敷地外に伸びる枝等の処理など） >

・去年、一昨年から陳情している案件がある。周囲は竹藪で通行障害が出ている。区で竹藪を切って請求したら？という案件です。

担当者が雪が降って竹が被さって来たところも見てくれている。市から地主に連絡してほしいしてくれた様だが、高齢でできないようなので・・・。

通行する人が自分で切っているが道路へ張り出してきて困っている。陳情を出して結果が来ないが回答がほしい。⇒ 班長で調べたい。

・比自岐でも引っ越して新しく空家になったケースもある。直後では持ち主も分かるので混乱させないよう誓約書をもらうといった工夫の必要も感じる。

・何か立ち退いた人と遣り取りする書式とかあれば！事例があればよいが。何でもかんでも地元となるが、塀の修理までは困る・・・。

・田んぼでも耕作放棄している処もあり、勝手に土手の草刈も気が引ける案件が増えている。⇒ 草刈賃を営農組合で定めている地区もある。

・手間代までいなくても地域で考えていかなければならないのか？高齢化が現れている。

< 買い物支援 >

・買い物支援バスを走らせてほしいとの声が出てアンケートを行ったが、結局、今の所は子供を頼り、ゆくゆくは使うという意見が大半を占めた。

・市から廃止代替バスだから丸山駅を越えて走れないと聞いている。今のコミバスでは路線変更は困難、市の補助金が減るのも困るので計画検討中。

・我々は、白ナンバーで報酬を受けての免許、運転者となっている。神戸地区にも聴き取ったが丸山から北方向へは行けないが、果たして走らせても多くの乗車があるか不安。

・市の補助もあるが比自岐地域から1戸に年間2千円の支援を受けないとやって行けていない。

・5人乗ったとして、1人は買い物、他は病院へ向かう事情の様だ。

< 防災 >

・比自岐で火事があって地区備え付けのホースを伸ばしたら水が漏れ出て使用できなかった。また、地域の消火器で2010年製が15基ほどあって更新を迎えているが補助は無いか？

⇒ 班長で調べてみたい。

< 指定管理 >

・上野地域の4自治協が指定管理に移行するが、しばらく様子を見て考えたい。問題もあって、役員を選出、地域には工場、商業者も無い、似た自治協を参考に考えたい。

< その他 >

・自治協の福祉部会で「お助け隊」を作って、草刈り、電球の交換に行くが、何かにつけて役員が兼ねるとなると役員の成り手がなくなる問題を抱えることとなる。

伊賀市議会議長 様

令和4年1月21日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 5 班

班長 北山 太加視